

慈生会の理念

慈しみの心と、
真心の医療。

- 一、すべての人の人生を平等に大切に考えます。
- 一、私達はどんなときにも患った人々に笑顔と優しい言葉で接します。
- 一、私達は健康に良い美しい環境造りに努めます。
- 一、私達は地域との連携を図り、患者様の社会生活を支えます。
- 一、新しい医療・介護の知識・技術の習得に努め、日常の業務に反映します。
- 一、笑顔で働きがいのある職場作りに努めます。

ヒートショック

◎ヒートショックとは

温度の急変による身体へのストレスで、気温が下がると血管が収縮して血圧は上がり、気温が上がると血管が拡張して血圧は下がります。

◎ヒートショックが起こる状態は

暖房の効いた暖かい部屋から寒いトイレや屋外へ移動する時、寒い脱衣室から急に熱いお湯に浸かる時などの血圧の急激な変動には要注意です。



◎ヒートショックが原因で発症する病気
高血圧の方やシニアにとって心筋梗塞、脳出血、脳梗塞などを引き起こしやすくなります。

◎ヒートショックの対策は

- ・屋外や寒い廊下に出る場合やトイレに行く時などは、衣服で体温調整をする。
 - ・飲酒後すぐに入浴しない
 - ・風呂の温度は 38～40℃にする。
 - ・脱衣所や浴室は事前に暖めておく。
1. 小型の暖房器具や暖房便座を設置する。
 2. シャワーで浴槽にお湯をためると、浴室全体が暖まる。
 3. 風呂場の床にスノコやマットを敷く。
 4. なるべく一番風呂は避ける。



★10月16日火曜日、当院3階で「お砂踏み」を行いました。

「お砂踏み」とは：四国八十八カ所霊場各札所の「お砂」をそれぞれ集め、そのお砂を札所と考えて、「お砂」を踏みながらお参りすることです。

その御利益は実際に遍路をしたことと同じであるといわれています。様々な理由で四国遍路が出来ない方に、各札所のご住職がお砂踏み一式を皆様の元にお持ちして、お砂踏み体験して頂けるよう企画して実行されています。屏風には、各札所の御本尊様が描かれています。今回は、2018年ホスピス緩和ケア週間の催しの一環として

行うことができました。



御大師様の下に位置する
緋毛せんには、高野山奥の
院の砂が敷かれています。

こちらの車で日本中を回られ、通称「お砂踏み」キャラバン隊と称されています。





秋の音楽祭



◎10月17日土曜日、福山暁の星女子中学高等学校コーラスグループの生徒さん9名と先生2名の方がたが来院され音楽会を行いました。「オーシャンゼリゼ」「銀河鉄道99」を歌とダンスで、「四季の童謡・唱歌」などを披露して下さいました。



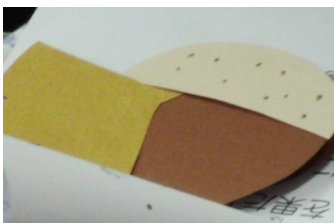
「秋祭り」は手製のお神輿を担いで登場！！



「雪やこんこ」は風船を雪に見立てて患者様の方へ

素敵なダンスを披露して下さいました。

手造りカードを頂きました。



◎11月5日月曜日、劇団ミムラ様が「てんびんの詩」を上演して下さいました。裕福な商家に生まれた少年が初めて鍋蓋売りの行商に出て、苦しみや葛藤を味わい、人の温かさにふれて商人・人間としても成長してゆき、親の子を思う気持ちに感動を感じる演目でした。劇団ミムラ様は、創業105年を迎えた(株)ミムラ時計店のスタッフで構成されています。



※演劇で地域の皆様のお役に立つことを使命にボランティアで上演されています。



★先日「劇団ミムラ」様に上演して頂きました。その劇団員の所属先である



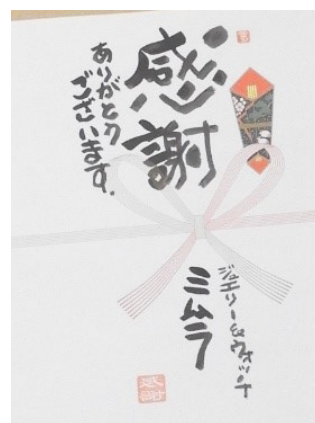
「株式会社ミムラ時計店」様から当院へ壁掛け時計を寄贈して頂き、3階多目的室に取り付けました。熨斗の素晴らしい文字



も社長がお書きになっています。



三村真二
社長



～お知らせ～ ※毎週月曜日 10時から(祝祭日は除く)無料のリハビリ教室を行います。

☆予防接種は、予約制となっております。

☆健康診断は随時。

☆前原病院人間ドックは、ご希望に合わせてメニューを組むことができますので、ご相談下さい。

☆特定健康診査、乳癌検診、福山市がん検診(胃がん、肺がん、大腸がん)実施医療機関です。

前原病院 の概要

1日平均外来患者数：43人

1日平均入院患者数：療養病床40人、緩和ケア病床9人

平均入院日数：療養病棟65日、緩和ケア病棟31日

平成30年
10月現在

内科・胃腸科・放射線科・緩和ケア内科・リハビリテーション科
慈生会 前原病院

※福山市手城町一丁目 3-41 TEL(084) 925-1086 FAX(084) 923-4504

診療受付時間

午前8:30～12:30／午後15:00～17:30
※木・土曜日午後、日曜日、祝祭日は、休診です。



＜バスでお越しの方＞

中国バス：鋼管方面行き

バス停「千間土手西」下車、南へ徒歩3分

＜車でお越しの方＞

国道2号線を岡山方面へ進み、

「千間土手西」交差点を右折

☆多編集後記☆

12月の異称に年満月(としみづき)があります。年が終るのではなく、あなたの一年が満ちていく、そんな思いで今年の締めくくりを過ごしてみても如何でしょうか。 広報誌編集部一同